

【平成30年度調査研究発表会】
第7分科会(特別支援教育) 研究発表

認知機能の向上を図る
指導・支援に関する研究

ー見る力、聞く力などに焦点を当ててー

鹿児島県総合教育センター
特別支援教育研修課

学習上又は生活上の困難さ

- ・ 認知機能の弱さ
- ・ 認知機能同士の連動の弱さ

認知の特性を十分に踏まえ、要因となる認知機能の向上を図ることで、困難さを軽減することができるのではないかと

認知機能

認知する上で必要な様々な力

認知の特性

認知機能の強弱やそのばらつきなど



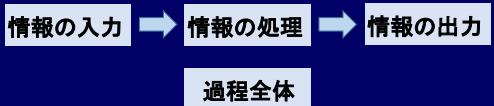
資料7-1 認知機能と具体的な力の例

段階	認知機能	具体的な力の例
入力	聴覚的な入力	・ 音のオンオフに気付いたり、音の違いを聞き分けたりする力 ・ 聴機能(聴力、方向性など) など
	視覚的な入力	・ 形や色などを見分ける力 ・ 視機能(視力、遠近の調整、眼球運動など) など
情報の処理	言語理解	・ 聴覚的情報を、言葉として捉える力 ・ 知覚した言語的情報を、意味情報として捉える力 ・ 言語を使って思考する力 など
	視覚・空間認知	・ 視覚的情報を部分や全体として捉えたり、形を構成したりする力 ・ 知覚した視覚的情報を、意味情報として捉える力 ・ 空間的な位置関係を把握したり、操作したりする力 など
	記憶	・ 聴覚的、視覚的な情報を一時的に保持する力(短期記憶) ・ 長期間にわたって情報・知識を保持したり、想起する力 ・ 必要な情報を保持しながら、並行して情報を処理する力 など
出力	言語表現	・ 音声(大きさ、速さ、抑揚など)を使って適切に表現する力 など
	協応運動	・ 体の動き(粗大運動、微細運動など)を適切に調整する力 など
過程全体	注意	・ 特定の刺激に対して、選択的に注意を向けたり注意を持続したりする力 など
	実行機能	・ 様々な情報に基づいて、目標を立てたり、何から先に取り掛かれればよいかを計画、判断・決定したり、実行したりする力 など

認知の特性

「聞く力」

「見る力」



「聞く力」

音声情報を正確に聞き分けて、それを処理し、適切に応答したり行動したりする力

「聞く力」が弱いと

- ・他者からの指示に従うこと
- ・学習内容を理解すること
- ・対話をする事 などが困難となる。

「見る力」

視覚情報を正確に見分けて、それを処理し、適切に反応したり行動したりする力

「見る力」が弱いと

- ・文字を流暢に読むこと
- ・文字や図の正しく読み取り、意味を理解したり書き写したりすること などが困難となる。

研究主題

認知機能の向上を図る
指導・支援に関する研究
－見る力、聞く力などに焦点を当てて－

研究のねらい

特別な支援を必要とする児童生徒の認知機能に着目し、その実態に基づいた指導・支援の充実を図る。

研究内容

平成30年度

- 認知の特性に応じた指導・支援に関する実態調査
- 認知機能の捉え方の整理
- 特別支援学級における指導・支援の実践

平成31年度

- 研究協力員による検証授業の実施
- 認知機能の向上を図る指導・支援プログラムの提案

資料7-2 実態調査の概要

目的 認知の特性に応じた指導・支援についての現状と課題を明らかにする

対象 通級指導教室を設置する小学校38校・中学校8校
通級指導教室担当者（**通級**）88人
特別支援学級担任（**特学**）175人

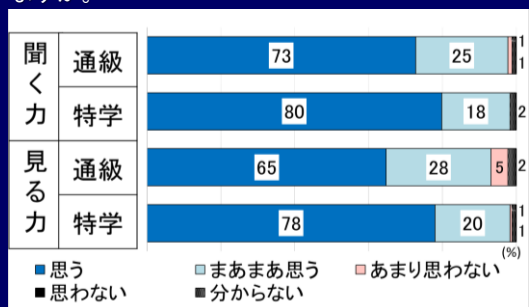
方法 質問紙法（選択式、一部記述式）

内容 「聞く力」、「見る力」に関する実態把握と指導・支援

実施期間 平成30年8月17日～9月14日

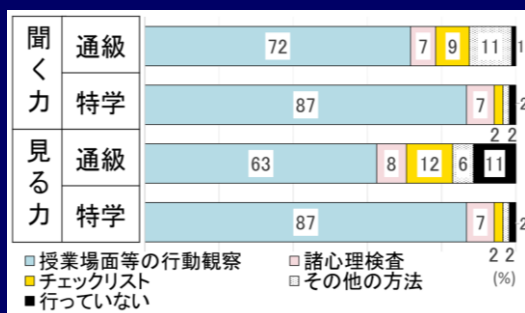
回収率 99.2%

「聞く力」、「見る力」を意識した指導・支援を行うことにより、児童生徒の学習や行動は良好になると思いますか。



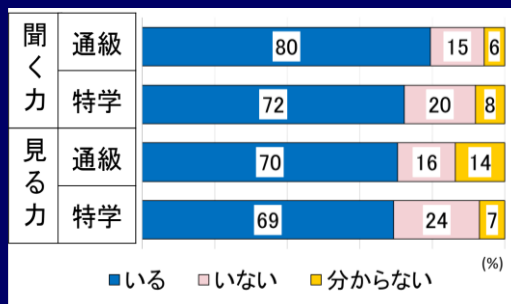
資料7-3 指導・支援による効果への期待

「聞く力」、「見る力」に関する実態把握を、どのような方法で行っていますか。



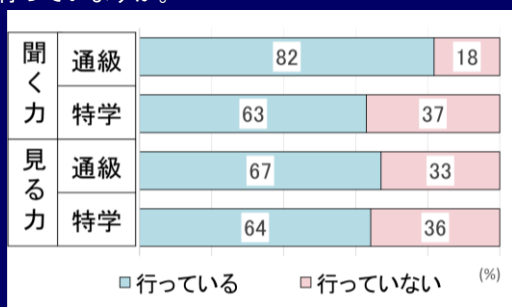
資料7-4 実態把握の方法

現在、学級や教室の中に、「聞く力」、「見る力」に弱さがあると思われる児童生徒はいますか。



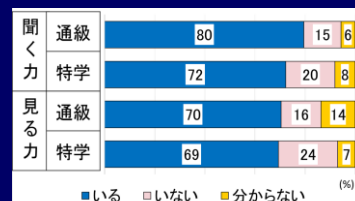
資料7-5 弱さのある児童生徒

「聞く力」、「見る力」の困難さに対する指導・支援を行っていますか。

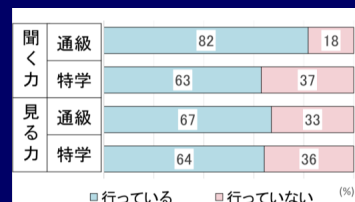


資料7-6 指導・支援の実施状況

資料7-5
弱さのある
児童生徒



資料7-6
指導・支援の
実施状況



具体的な指導・支援の内容 (自由記述)

「聞く力」

- 注意を促してから指示する。
- 聞くとときに大切なことを確認する。
- 短い言葉で分かりやすく伝える。

「見る力」

- 読みやすいように分かち書きにする。
- 大事なことは黄色のチョークで書く。

指導と支援について

指導的な取組

障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を身に付けることを目的とした取組

支援的な取組

個々の実態に応じて、活動しやすいように環境や状況を整える取組

実態調査の結果と分析

- 認知機能に着目した指導・支援は効果があると捉えている。
- 行動観察での実態把握が主であるが、十分な把握には至っていない。
- 支援的な取組が多く、指導的な取組は少ない。

➤ 認知の特性に基づいた指導・支援を行うことができるように、指導・支援プログラムとして提案する必要がある。

課題に対する対応策

【課題1】十分な把握に至っていないと考えられる実態把握



➤ 学習の基本となる「聞く力」、「見る力」に特化したチェックリストや簡易検査により、より簡便に実態を把握できるようになるのではないかな。

課題に対する対応策

【課題2】実際の指導・支援は、支援的な取組が多く、指導的な取組は少ない。



➤ 実態把握に基づく指導内容、指導方法、指導場面について、具体的に提案することにより、各学級・教室で取り組みやすい指導的な取組につながるのではないかな。

「行動観察用チェックリスト(試案)」

「聞く力」	行動観察項目
	遂行課題
「見る力」	行動観察項目
	遂行課題

認知機能の向上を図る指導・支援プログラム

実態把握

計画立案

指導・支援

評価

実態把握に基づく指導内容、指導方法、指導場面の具体的な実践例

教師の指示どおりに行動することが難しい。

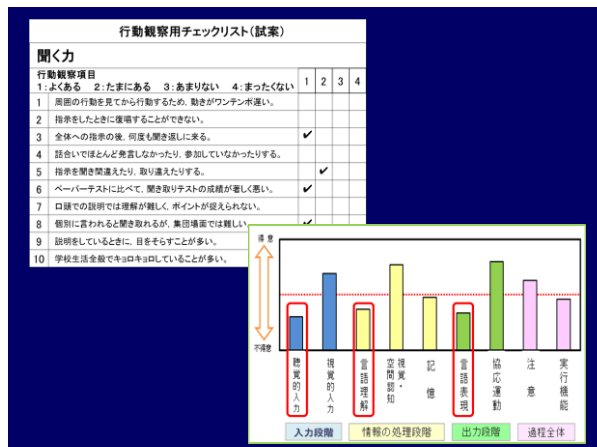
実態把握

- ・ 「行動観察用チェックリスト(試案)」
- ・ アセスメントシート
- ・ 諸心理検査

「行動観察用チェックリスト(試案)」

「聞く力」	行動観察項目
	遂行課題
「見る力」	行動観察項目
	遂行課題





計画立案

- ・ 目標設定
- ・ 特性に応じた教材選定・作成
- ・ 個別の指導計画への位置付け

○ 今年度の重点的な目標
一つの指示を聞いて、復唱したり、行動したりすることができる。

○ 個別の指導計画の自立活動と国語に位置付けて指導・支援する。

指導・支援

- ・ 1単位時間での取組
- ・ 帯時間・短時間での取組
- ・ 家庭での取組

- 1単位時間での取組
 - ・ 自立活動の時間における指導
- 帯時間・短時間での指導
(学校教育全体を通じて行う自立活動の指導など)
 - ・ 朝の会の時に
 - ・ 教科等の時間の導入時や終末時に
 - ・ 給食の時間に
 - ・ 放課後に
- 家庭での取組
 - ・ 宿題で
 - ・ 余暇で

など

教師の指示どおりに行動することが難しい。

「聞く力」に弱さがある

○支援的な取組

- ◆ 個別に指示をする。
- ◆ 名前を呼んで注意を喚起する。
- ◆ 易しい単語で指示する。
- ◆ キーワードを文字で示す。
- ◆ 指示するタイミングを明確にする。

教師の指示どおりに行動することが難しい。

「聞く力」に弱さがある

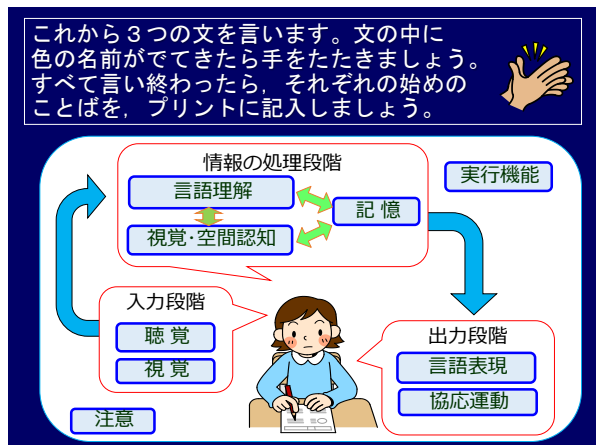
○指導的な取組

- ◆ 「聞く姿勢」を練習し、聞こうとする態度や習慣を養う。
- ◆ 「聞き分ける力」や「集中して聞く力」, 「介入があっても聞くことができる力」, 「再生する力」などを高める。

「聞く力」の弱さに対する指導的な取組の例

- 「聞き分ける力」
 - ・ 音当てゲーム
 - ・ 連続する2音の差異の判別
 - ・ 二つの単語の差異の判別
- 「集中して聞く力」
 - ・ あてはまるものはどれか複数から判別
 - ・ しりとりに単文の中の間違い探し
 - ・ 問題文に対する質問に回答(単文)
- 「介入があっても聞くことができる力」
 - ・ 条件に応じて手をたたく等干渉を入れて聞きたる
- 「再生する力」
 - ・ 単語や単文を繰り返す

など



これから3つの文を言います。文の中に色の名前がでてきたら手をたたきましょう。すべて言い終わったら、それぞれの始めのことばを、プリントに記入しましょう。

注意 聴覚的な入力 言語理解 記憶 協応運動 実行機能

国語の導入時に、毎時間、実施する。

評価

- ・ チェックリスト
- ・ 諸心理検査やアセスメントシート

・ 一つの指示に対して、指示を復唱したり、キーワードで確認したりして、指示どおりに行動することができるようになった。

文字を読むのがたどたどしい。

「見る力」に弱さがある

「見る力」の弱さに対する指導的な取組の例

- 「見るものに合わせて目や手を動かす力」
- 「図と地を区別する力」
- 「形や色を把握する力」
- 「見分ける力」
- 「空間的な位置を把握する力」 など

「見る力」の弱さに対する指導的な取組の例

- 朝の会で、日直と同じものを素早く出す
「同じジャンケン」をする。
- 国語の導入時に、無作為に並んだ平仮名を○行読む。
- 体育の導入時に、転がってくるボールを捕ったり、パスをしたりする。

きこずおずあい
さきみあささい
いにちさきさ
ちやろみさろか
きさすさたみろ
みとさたいみさ
さちにきまあち
つみさちにさと
とすやろさおか

事例発表

山下小学校特別支援学級における
認知機能の向上を図る指導・支援の実際

今後の計画

- 研究協力員による検証授業
- 指導・支援プログラムの整理と取組の実践例の提示